

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月25日

上場会社名 株式会社 三栄コーポレーション
 コード番号 8119 URL <http://www.sanyeicorp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林敬幸
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小平敏之
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 03-3847-3500
 平成25年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	18,714	17.0	124	△64.0	143	△65.7	472	185.4
25年3月期第2四半期	15,994	3.6	344	△48.2	419	△41.9	165	△58.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 763百万円 (330.2%) 25年3月期第2四半期 177百万円 (△52.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	40.42	39.22
25年3月期第2四半期	14.30	13.83

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
26年3月期第2四半期	16,724		8,721	51.5	734.85			
25年3月期	17,640		8,225	45.1	686.43			

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 8,620百万円 25年3月期 7,949百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	40.00	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成25年6月27日開催の第64回定時株主総会において、平成25年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合が決議されましたので、平成26年3月期第2四半期末につきましては、株式併合前の配当金の額を記載しておりますが、平成26年3月期(予想)期末につきましては、株式併合を考慮した配当金の額を記載しております。なお、当該株式併合を考慮しない場合の平成26年3月期(予想)期末の配当金の額は8円であり年間配当金は18円となります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	15.7	600	△54.5	700	△49.3	600	△26.4	51.15

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成25年6月27日開催の第64回定時株主総会において、平成25年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合が決議されましたが、1株当たり当期純利益の算定におきましては、平成26年3月期第2四半期末の期末発行済株式数(自己株式数を除く)により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	12,764,732 株	25年3月期	12,764,732 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,033,667 株	25年3月期	1,183,299 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	11,682,033 株	25年3月期2Q	11,575,181 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 平成25年6月27日開催の第64回定時株主総会において、平成25年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合が決議されましたが、1株当たり当期純利益の算定におきましては、平成26年3月期第2四半期末の期末発行済株式数(自己株式数を除く)により算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による積極的な経済・金融政策を受けて、緩やかな景況回復傾向にあります。個人消費については、デフレ心理の払拭にまでは至っておらず、まだら模様となっています。海外経済についても、債務上限問題や金融緩和策からの出口戦略が先送りされるなど米国経済の不透明感が新興国リスクを煽らせており、依然として予断の許さない状況が継続しています。

こうした状況下、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、単体および連結子会社の売上がそれぞれ順調に積み上がり、連結売上高は前年同期比17.0%増加の187億1千4百万円となりました。

利益面では、円安により売上総利益率が前年同期比2.3%低下しましたが、売上高の増加により、売上総利益は同7.4%増加の48億3千6百万円となりました。一方、営業利益については、連結子会社の店舗拡充に伴う人件費や家賃の増加に加えて、広告宣伝費等の先行投資的な支出の増加により、販管費が前年同期比5億5千4百万円増加したことから、同64.0%減少の1億2千4百万円となりました。これを受けて、経常利益も同65.7%減少の1億4千3百万円となりました。四半期純利益については、持分法適用関連会社の株式売却に伴う特別利益の計上等により、同185.4%増加の4億7千2百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

(家具・家庭用品事業)

当セグメントでは、欧米向けキッチン・クッキング用品の売上が引き続き伸長し、国内においても、携帯端末商材の売上は落ち込みましたが、専門店向けリビング家具の売上が堅調に推移した結果、OEM事業は順調に売上を伸ばしました。ブランド事業においては、独「WMF」製品を展開するヴェーエムエフジャパンコンシューマーズの売上が前年同期比で増加しました。この結果、当セグメントの売上高は、同27.5%増加の100億3千8百万円となりました。セグメント利益については、円安による売上総利益率の低下や、子会社における販売費や人件費等の経費増により、同82.2%減少の4千8百万円となりました。

(服飾雑貨事業)

当セグメントでは、OEM事業では、国内専門店向けの旅行用のキャリーバッグや縫製小物の売上が堅調に推移し、また、海外子会社による同専門店の海外店舗向け売上も伸長しました。ブランド事業では、ドイツ製コンフォートシューズ「ビルケンシュトック」の売上が前年同期実績には若干及ばなかったものの、ベルギー発祥のファッションバッグブランド「キプリング」事業を営む新設販売子会社㈱L&Sコーポレーションの売上が新たに加わり、売上増に寄与しました。この結果、当セグメントの売上高は、前年同期比16.4%増加の51億3千5百万円となりました。セグメント利益については、円安による売上総利益率の低下や子会社における先行投資的な経費増により、同32.3%減少の2億2千9百万円となりました。

(家電事業)

当セグメントでは、「モッズ・ヘア」ブランドの理美容家電や「ビタントニオ」ブランドの調理家電などの販売子会社㈱mhエンタープライズが、新商品投入や販促強化策の効果もあり、売上を伸ばしました。OEM事業の売上は、国内専門店向け小物生活家電の売上が前年同期実績に若干上乘せした水準に留まりましたが、採算性向上へ向けて抜本的見直しを進めている三發電器製造廠有限公司の売上減少を受け、前年同期比減少しました。この結果、当セグメントの売上高は、前年同期比6.7%減少の18億8千3百万円、セグメント利益については、6千5百万円の赤字となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億1千5百万円減少の167億2千4百万円となりました。主な資産の変動は、「商品及び製品」が8億8千1百万円増加している一方、「受取手形及び売掛金」が18億1千8百万円減少しております。

主な負債の変動は、「短期借入金」が13億3千1百万円減少しております。

主な純資産の変動は、「利益剰余金」が3億5千3百万円増加しております。

この結果、自己資本比率は51.5%、1株当たり純資産は734円85銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成25年5月10日付「平成25年3月期決算短信」にて発表いたしました平成26年3月期の業績予想(連結)および年間配当予想を修正しております。

詳細につきましては、本日付で別途開示しております「第2四半期業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当第2四半期連結累計期間において、㈱クイジナートサンエイの当社保有全株式を売却したため、持分法適用の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

② 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,391,872	2,502,813
受取手形及び売掛金	6,180,161	4,361,766
商品及び製品	3,288,049	4,169,647
仕掛品	36,158	30,513
原材料及び貯蔵品	141,621	138,645
繰延税金資産	139,013	140,376
前渡金	122,300	157,991
前払費用	95,712	91,259
短期貸付金	1,015	829
その他	352,179	367,149
貸倒引当金	△6,102	△4,705
流動資産合計	12,741,981	11,956,286
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,351,504	1,369,395
機械装置及び運搬具（純額）	149,341	166,081
工具、器具及び備品（純額）	94,081	104,759
土地	827,502	827,502
リース資産（純額）	2,474	289
建設仮勘定	3,832	300
有形固定資産合計	2,428,736	2,468,328
無形固定資産		
のれん	—	36,432
リース資産	8,657	2,226
その他	300,145	308,037
無形固定資産合計	308,803	346,695
投資その他の資産		
投資有価証券	1,656,916	1,444,328
長期貸付金	16,995	16,511
繰延税金資産	42,875	25,246
破産更生債権等	973	973
その他	496,379	516,545
貸倒引当金	△53,638	△50,694
投資その他の資産合計	2,160,501	1,952,910
固定資産合計	4,898,040	4,767,934
資産合計	17,640,021	16,724,221

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,348,261	1,257,137
短期借入金	4,450,328	3,118,575
1年内返済予定の長期借入金	—	1,000,000
リース債務	11,364	2,641
未払法人税等	197,559	215,581
繰延税金負債	10,589	5,120
建物等除却損失引当金	1,792	—
賞与引当金	311,566	260,287
役員賞与引当金	39,552	11,981
未払金	947,345	897,477
未払費用	289,485	306,059
未払消費税等	26,729	42,904
その他	182,699	249,286
流動負債合計	7,817,275	7,367,053
固定負債		
長期借入金	1,200,000	200,000
リース債務	324	—
繰延税金負債	79,908	151,487
再評価に係る繰延税金負債	81,906	81,906
退職給付引当金	131,901	122,165
役員退職慰労引当金	21,808	25,765
資産除去債務	34,895	40,155
その他	46,300	14,600
固定負債合計	1,597,045	636,080
負債合計	9,414,320	8,003,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,914	1,000,914
資本剰余金	645,815	645,678
利益剰余金	6,715,984	7,069,580
自己株式	△309,227	△270,612
株主資本合計	8,053,487	8,445,561
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	231,045	315,829
繰延ヘッジ損益	77,264	40,480
土地再評価差額金	64,686	64,686
為替換算調整勘定	△476,686	△246,020
その他の包括利益累計額合計	△103,689	174,976
新株予約権	106,833	90,061
少数株主持分	169,069	10,488
純資産合計	8,225,701	8,721,087
負債純資産合計	17,640,021	16,724,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	15,994,036	18,714,329
売上原価	11,491,960	13,878,267
売上総利益	4,502,076	4,836,061
販売費及び一般管理費		
販売費	800,462	996,449
一般管理費	3,356,620	3,715,474
販売費及び一般管理費合計	4,157,083	4,711,923
営業利益	344,992	124,137
営業外収益		
受取利息	1,755	2,382
受取配当金	11,118	13,559
為替差益	33,036	—
持分法による投資利益	41,129	25,705
その他	10,766	8,799
営業外収益合計	97,805	50,447
営業外費用		
支払利息	22,109	26,876
為替差損	—	2,111
その他	1,377	1,853
営業外費用合計	23,486	30,841
経常利益	419,312	143,743
特別利益		
固定資産売却益	819	—
関係会社株式売却益	—	670,051
その他	714	104
特別利益合計	1,533	670,156
特別損失		
固定資産除却損	2,494	7,993
賃貸借契約解約損	—	24,532
減損損失	301	—
関係会社整理損	—	28,384
その他	411	1,895
特別損失合計	3,207	62,806
税金等調整前四半期純利益	417,638	751,093
法人税、住民税及び事業税	212,555	242,997
法人税等調整額	41,227	43,851
法人税等合計	253,782	286,848
少数株主損益調整前四半期純利益	163,855	464,244
少数株主損失(△)	△1,615	△7,969
四半期純利益	165,470	472,213

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	163,855	464,244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,234	84,783
繰延ヘッジ損益	△34,517	△36,784
為替換算調整勘定	44,805	250,826
その他の包括利益合計	13,523	298,825
四半期包括利益	177,378	763,070
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	175,924	750,879
少数株主に係る四半期包括利益	1,454	12,190

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	417,638	751,093
減価償却費	142,738	148,447
減損損失	301	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,069	△5,372
株式報酬費用	22,283	19,578
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△85,643	△61,838
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,545	△6,932
のれん償却額	—	1,251
受取利息及び受取配当金	△12,873	△15,941
持分法による投資損益 (△は益)	△39,419	△60,784
支払利息	22,109	26,876
固定資産除却損	2,494	7,993
固定資産売却損益 (△は益)	△707	—
有価証券売却損益 (△は益)	△1,003	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△414	1,791
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△670,051
関係会社整理損	—	28,384
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,714	2,245,191
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△452,431	△823,807
仕入債務の増減額 (△は減少)	13,494	△352,035
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△46,708	△3,712
その他	110,674	△121,025
小計	74,202	1,109,106
利息及び配当金の受取額	12,873	15,941
利息の支払額	△22,490	△27,125
法人税等の支払額	△437,624	△228,653
営業活動によるキャッシュ・フロー	△373,038	869,269
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	15,718	—
有形固定資産の取得による支出	△449,977	△157,904
有形固定資産の売却による収入	1,819	1,039
無形固定資産の取得による支出	△8,376	△35,081
投資有価証券の取得による支出	△37,395	△64,646
投資有価証券の売却による収入	10,833	36,197
子会社株式の取得による支出	—	△198,445
貸付けによる支出	△152	△164
貸付金の回収による収入	969	834
関係会社株式の売却による収入	—	1,096,693
その他	143,928	△6,722
投資活動によるキャッシュ・フロー	△322,633	671,798
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	452,607	△1,403,680
自己株式の取得による支出	△1,475	△1,106
自己株式の売却による収入	26	429
配当金の支払額	△208,071	△115,814
その他	8,309	△9,047
財務活動によるキャッシュ・フロー	251,396	△1,529,218
現金及び現金同等物に係る換算差額	26,643	99,091
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△417,631	110,941
現金及び現金同等物の期首残高	1,876,525	2,391,872
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,458,893	2,502,813

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	家具・家庭用 品事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,870,994	4,410,643	2,019,691	14,301,328	1,692,707	15,994,036	—	15,994,036
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,581	28	4,486	17,095	32,715	49,811	△49,811	—
計	7,883,575	4,410,671	2,024,177	14,318,424	1,725,423	16,043,847	△49,811	15,994,036
セグメント利益又は 損失(△)	273,949	338,802	△121,738	491,013	3,695	494,709	△149,716	344,992

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△149,716千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具・家庭用 品事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,038,569	5,135,868	1,883,666	17,058,104	1,656,224	18,714,329	—	18,714,329
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,585	1,436	7,020	14,042	59,512	73,555	△73,555	—
計	10,044,155	5,137,304	1,890,686	17,072,147	1,715,737	18,787,884	△73,555	18,714,329
セグメント利益又は 損失(△)	48,833	229,244	△65,987	212,090	△5,577	206,513	△82,375	124,137

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△82,375千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。